

人権教育としてつきたい力

- ・他者の話を傾聴したり，自分の考えを分かりやすく話したりするコミュニケーション技能を高める。
- ・他者を認め，尊重する意識や態度を育てる。
- ・自分を見つめ，自己効力感を高める。

① 教科等 特別活動

②学年 小学校高学年・中学校

③ 題材名 話し合ってみよう～私たちの町の動物園～

④ 学習指導要領における内容 小学校 学級活動（２）－ウ 望ましい人間関係の形成  
 中学校 学級活動（２）－イ 自己及び他者の個性の理解と尊重  
 中学校 学級活動（２）－オ 望ましい人間関係の確立


⑤ 本時の目標

- ・他者の意見を尊重しながら質問し，自分の意見を伝えながら話し合うことにより，力を合わせて問題を解決する楽しさを感じ，協力して課題解決する力を培う。
- ・他者を認め，尊重し合う態度を育てたり，自己理解を深めたりすることができる。
- ・話し合いを通して気付いたことを普段の生活につなげて考えることができる。

⑥学習の流れ（全50分）

学習の流れの概略

各自が持っている情報を出し合い，動物が配置された動物園の地図をグループで話し合っ完成させる。その後，話し合いを通して自分自身や他者について感じたことを書いて発表し，学習のまとめを行う。

学習活動	指導上の留意事項	評価規準 (評価方法)
 <p>1 本時の課題をつかむ。</p> <p>2 活動のルールを確認し，動物園の配置図を完成する。</p>	<p>《本時のテーマの提示》                      今日，各自が持っている情報を出し合い，動物がどこにいるか動物園の配置図をグループで話し合っ完成させよう。</p> <p>○空欄の動物園の配置図を提示し，グループで各自が持つカードの情報を出し合いながら動物園の配置図を完成させる活動であることを伝え，課題把握をさせる。</p> <p>○活動の目的を伝える。                      ・友だちの情報を聴いて理解したり，分からないことは質問したり，課題を解決するために話し合ったりすることで，協力することの楽しさを体験させる。話し合いを通して，他者の意見をしっかり聴くこと，積極的に質問すること，自分の考えを伝えたりすることが大切であることを気付かせる。</p> <p>・活動後に，自分自身や友だちについて振り返り，自分や友だちの新たな面を発見させる。</p> <p>○グループに20枚の情報カードを渡し，班のメンバーに均等の数の情報カードがわたるように配らせる。</p> <p>○自分のカードは他の人に見せず，話すことのみで伝え合っ，完成するようにさせる。</p> <p>○グループのリーダーを決めさせ，リーダーを中心に話し合いを行わせる。</p>	<p>○他者の意見を尊重しながら質問し，自分の意見を伝えながら話し合うことにより，力</p>

<p>3 話し合い活動を通して、友だち（他者）のよさに気付いたことを各自が付箋紙に書き、グループ内で互いに読み合う。</p> <p>4 振り返りを行い、自分自身について、周りの人について気付いたこと、感じたことを書いて発表し、全体で共有する。 （振り返り用紙）</p> <p>5 今日の学習のまとめを行う。</p>	<p>○話し合うときに、<b>Face</b>（相手の顔を見て）<b>Eye contact</b>（視線を合わせる）<b>Listen</b>（しっかり聴く）<b>Open</b>（心を開いて）<b>Relax</b>（リラックスして）を意識させる。</p> <p>○活動の様子の良い例を途中で全体に紹介する。（リーダーの動き、話の聴き方等）</p> <p>○最後に配置図を黒板に貼らせ、正解と見比べさせ、簡単に確認させる。</p> <p>○各自がグループの全員について書かせる。</p> <p>○その内容を友だちに読みながら、その付箋紙を友だちに渡していくことを指示する。</p> <p>○メッセージを伝え合わせることで、共感的人間関係を育ませる。また、他者から見た自分の新たな一面に気付かせ、自己効力感を高めさせる。</p> <p>○次の視点で児童生徒に振り返らせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他者や自分自身について気付いたこと、感じたことは何か。 例 自分の意見をたくさん友だちが言ってくれたので考えが上手くまとまった。みんなで協力して問題を解いた時は、1人で解決する時よりも何倍もうれしかった。最後にもらった友だちからの言葉がうれしかった。自分の新たな面を発見できた。</li> <li>・話し合い活動を通して、今後心がけようと思ったことは何か。 例 分からないことは積極的に質問した方が話し合いは上手く進む。言葉で相手に伝え理解してもらうことは大変だったが、自分の考えを相手に伝えることは重要なので今後は積極的に伝えていきたい。また、自分の意見を伝えることも必要だが、友だちの意見を最後まで聴き、伝えてくれるそのメッセージを理解しようとすることは大切だと学んだ。</li> </ul> <p>○振り返りで児童生徒から出た感想、気付いたことをできるだけ生かしたまとめを行う。</p> <p>○まとめとして次のような例が挙げられる。 今日は、配置図を正解することが大事だったのではなく、話し合い活動を通して、分からないことは質問したり、友だちの意見をしっかり聴いたり、自分の考えを積極的に話すことが大切だと分かった。また他者のよさを認め、友だちをより深く理解することができた。今後も互いに思いやり、認め合う集団をつくっていかう。</p>	<p>を合わせて問題を解決する楽しさを感じ、協力して課題解決する力を培う。（発言・行動観察）</p> <p>○他者を認め、尊重し合う態度を育てたり、自己理解を深めたりすることができる。（付箋紙、振り返り用紙）</p> <p>○話し合いを通して気付いたことを普段の生活につなげて考えることができる。（振り返り用紙）</p>
---	--	--

本教材の特色

- ・コミュニケーション能力を高める全員参加型の体験的な活動である。
- ・各自が相手に情報を分かりやすく伝え、相手に意見を尊重されたり、自分では気付かない面を他者から肯定的に伝えられたりすることで、自己効力感だけでなく、共感的人間関係も育てることができる。
- ・友だちへの理解が深まり、認め合うことで、望ましい人間関係を確立することができる。

私たちの町の動物園 情報カード

1. ゾウの前にサルがいます。

8. レッサーパンダとポニーの間には、サルがいます。

15. シマウマのとなりにキリンがいます。

2. シカのとなりにリスがいます。

9. シマウマの両どなりは、キリンとゾウです。

16. キリンは、さくの並びのはじにいます。

3. さくの前に花がさいているのは、シマウマです。

10. レッサーパンダの前がサイです。

17. ライオンは、さくの並びのまん中にいます。

4. さくの前に花がさいているのは、サイとタヌキです。

11. ライオンのとなりにゾウがいます。

18. レッサーパンダとリスの間にシカがいます。

5. サルとシカの間にレッサーパンダがいます。

12. タヌキのとなりにペンギンがいます。

19. サイの右側にタヌキ、ペンギンとならんでいます。

6. サイのとなりにライオンがいます。

13. ペンギンの前がリスです。

20. 時計台の前には、ゾウがいます。

7. ライオンの前はトラです。

14. キリンの前にフラミンゴがいます。

# 私たちの町の動物園の地図




# 私たちの町の動物園の地図

キリン	シマウマ	ゾウ	ライオン	サイ	タヌキ	ペンギン

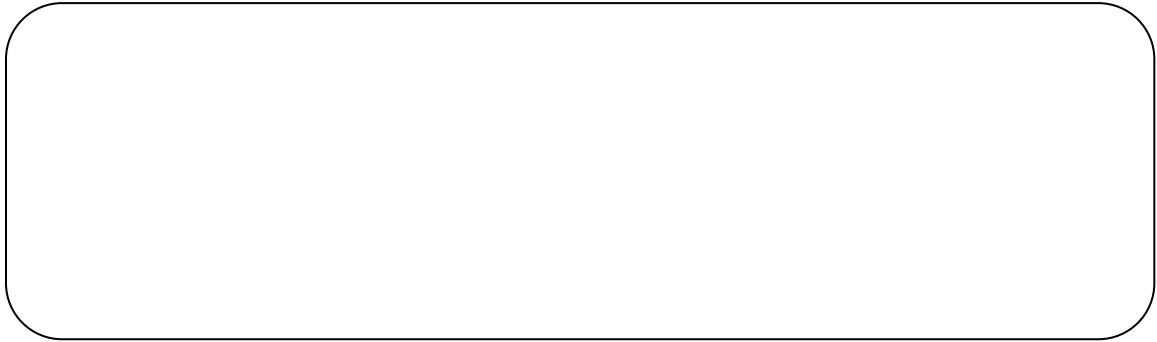


フラミンゴ	ポニー	サル	トラ	レツサーパンダ	シカ	リス

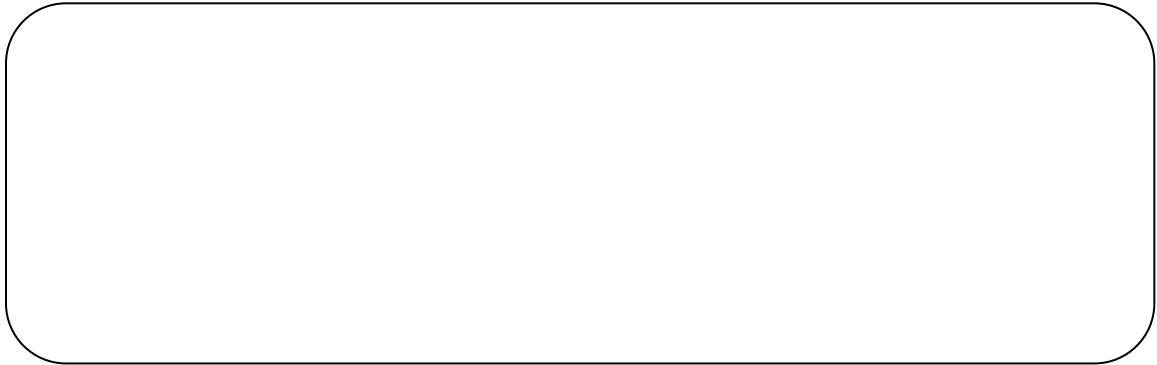
# 振り返りシート

名前 ( )

- 1 他者（友だち）や自分自身について気付いたことや感じたことは何か。



- 2 話し合い活動を通して、今後の生活に心がけようと思ったことは何か。



- 3 今日の授業の感想を書こう。

